

令和2年第2回瀬戸内町議会定例会

(令和2年6月9日開会)

一般質問通告一覧表

質 問 者

(通告順)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1〔1〕柳谷 昌臣 | 5〔2〕榊 藤光 |
| 2〔11〕安 和弘 | 6〔5〕元井 直志 |
| 3〔6〕渡島 芳臣 | 7〔3〕澤 佳男 |
| 4〔9〕中村 義隆 | 8〔8〕向野 忍 |

日付：6月10日（水）

通告1 質問者：柳谷 昌臣 議員

【質問事項】

新型コロナウイルス対策について

【質問の要旨】

1. 予防については、情報等もしっかり出ています。又、有り難いことに各方面よりマスク・消毒用アルコールを寄付して頂いたりして助かってますが、町内に感染者が出た場合の対応・受け入れ先についての情報等出ていないと思いますが、どの様になっておられるか伺います。
2. 5月より申請開始になりました「特別定額給付金」に関して高齢者世帯などの申請漏れ等の対策について伺います。
3. 経済対策について
 - (1) 町独自の「瀬戸内町飲食・観光業等緊急支援金」は商工会が窓口となっておりますが、商工会との連携・人的支援はどの様になっておられるか伺います。
 - (2) 第二弾、第三弾の町独自の支援についての考えを伺います。
4. 7月のシーカヤック大会、8月のみなと祭りが中止と決定になりましたが、全国的に落ち着いた場合に何らかの代替イベント等の開催の考えはないのか伺います。
5. 学校教育について
 - (1) 町内の小中学校の休校に伴う学力低下・授業遅れ等が懸念されますが、その対策について伺います。
 - (2) 東京などタブレット・パソコンによるオンライン授業を行っている地域や学校もあるようですが、今後第二波・第三波が来ることを想定すると本町においてもタブレット・パソコンを活用したオンライン授業の体制を整える必要があると考えますが、どうお考えか伺います。

通告2 質問者：安 和弘 議員

【質問事項】

町政について

【質問の要旨】

1. 施設の整備について伺います。

(1) 解体された船津地先の古仁屋港，上屋跡地で港湾業者が上屋のない中で苦労を強いられながら営業をしています。雨天時，日照の厳しい中，資材，物品の保管場所もない中で，おびただしい数のコンテナを，その場所として，操業している現状であります。この港に関わってきた業者の方々とは，50年，半世紀にわたって，この上屋と苦楽を共にしてきた長い歴史がありましたが解体された現在厳しい条件の中での営業をしている状況であります。農協の資材，建設業資材，養殖業の餌，自衛隊関連の資材等の調達など，我が町の貨物港の玄関口としてなくてはならない上屋でありました。何とかこの上屋の復活は出来ないものか，伺います。

(2) 現在のフェリーかけろまの古仁屋側発着場所は，港の出入口が，静穏度保持の為，せまくなっていて，潮流，風の影響を受ける時，接岸に苦労していると聞きます。この船津の岸壁への変更はできないものか，伺います。

2. 飲食・観光事業等緊急支援事業について伺います。

町は5月1日の臨時議会において，新型コロナ対策として，町独自の支援事業を郡内で，いち早く予算計上しました。誠に迅速な取り組みであったと敬意を表します。

市街地の殆どの飲食店業者が4月半ば頃から，営業自粛の状態でありました。5月15日から，県では全ての業者への解除がなされましたが，町内では変わらずきびしい経営状態が続いているようであります。5月1日から支援の申請受け付けがなされたということで，小規模の業者が多い地元の経営者はホッとしたものでした。と同時に「商工会員でなければ難しいらしい・・・」とか「確定申告してなければダメらしい・・・」という噂が流れ，申請するのに二の足を踏む人も多い，という声も聞こえてきました。今回の町の支援事業の主旨を考えてみる時，新型コロナウイルスの拡大防止の為，営業自粛した全ての飲食・観光業者への救済支援事業と理解しています。

コロナで受けたダメージは，皆，同じな筈です。3,000万円という枠組みの中で，その許せる範囲の救済支援をしていただくように配慮を願うものであります。

御見解を伺います。

通告3 質問者：渡島 芳臣 議員

【質問事項】

1. 新型肺炎について

【質問の要旨】

- (1) 鹿児島県内では感染者ゼロの日数が長く続いて緊急事態宣言が解除されましたが、第2波が来ると予想されています。県外からの人の往来が自由になりますと、感染者が出るのが想定されますので、水際で食止める必要があります。近隣市町村と連携して、空港や船舶の入港時に検疫を行いウイルスをまん延させない体制を整える事が重要です。この対策を伺います。
- (2) 国の特別定額給付金の申請に関し、一人十萬円の申請書は5月末で何件届いているのか、申請締め切りはいつまでか、申請できない人もいると思いますが、この家庭にはどのような支援を行うのかを伺います。
- (3) 商工業社向けに、町独自の支援金給付を実施しましたが業種別に何業者の申請があったのか、困っている申請者にはほとんど支給出来る見込みなのか伺います。
- (4) 国は飲食店の休業等により生じた損失分を新たな補助金を創設する方針であるとし、商工業者向けには持続化補助金制度があり活用できるとし、事業者の家賃負担の軽減する為の新たな支援制度を具体化するとの事ですがこれらの支援策の業種別内容、いつ頃支給出来る見込みか伺います。

【質問事項】

2. 農家支援について

【質問の要旨】

今年はイノシシ被害が多く報告されています。奨励作物には防護柵が設置されていますが、その他の野菜類には防護柵が無くイノシシに荒らされています。せっかく植えた作物がイノシシによって掘り起こされ、被害を受けています。他の品目にも防護柵設置は出来ないのか、捕獲箱等は設置出来ないのか、イノシシ被害を食い止める、最良の方法をお尋ねします。

【質問事項】

3. 環境整備について

【質問の要旨】

清水運動公園上部のグラウンドゴルフ場になっている上段は以前、芝スキーが出来るように整備されていましたが、現在、荒れ放題になっています。伐採して綺麗にすれば、子供の遊ぶ施設が出来ると思います。隣の側溝と併せて整備する事は出来ないものか伺います。

通告4 質問者：中村 義隆 議員

【質問事項】

1. 新聞を読んで

【質問の要旨】

新型コロナウイルスについて

- (1) 緊急事態宣言が解除されたとはいえ5月31日までは県外からの来島を控えるよう呼びかけていますが第2波第3波の対策を伺います。
- (2) 緊急支援対策は商工会にはありましたが他の漁協組合、農業組合等には支援できないでしょうか伺います。
- (3) 梅雨時期に入り台風など自然災害が重なる複合災害が懸念される中、新型コロナウイルス感染拡大の3密拡大の避難所の回避対策など伺います。
- (4) アベノマスクはまだ届きませんが都会では出まわって暴落しておりますが本町の現状を伺います。
- (5) 国民1人に10万円を配る「特別定額給付金」の存在を知らない、申請書の書き方も知らない高齢者への対応を伺います。
- (6) 「特別定額給付金」についての申請者の割合と、給付金振り込みは何割ぐらいでしょうか伺います。
- (7) 県教育委員会は体育の授業中でもマスク着用とのことですが、本町の現状を伺います。

【質問事項】

2. 教育行政について

【質問の要旨】

古仁屋高校の寮は満杯状態ですが今後の受け皿拡充について伺います。

【質問事項】

3. 町民生活について

【質問の要旨】

入学祝金は6月に支給されると聞きましたが、入学前の準備もあります、どのような理由からでしょうか伺います。

日付：6月11日（木）

通告5 質問者：榊 藤光 議員

【質問事項】

行政運営について

【質問の要旨】

1. 奄美大島5市町村で構成された「奄美大島総合戦略推進本部」について、改めてその目的、事業内容、についてお伺いいたします。
2. 地方自治法に基づく広域連携として政府が進める圏域形成の取り組みと「奄美大島総合戦略推進事業」がリンクするものではないかなと思いますが、如何でしょうか。
3. 国は基礎自治体の人口を10,000人規模を基準としていますが、人口減少が続く本町は将来、圏域合併をせざるをえないと思いますが如何でしょうか。
4. 大島本島南部地域振興協議会の目的及び主な活動内容について伺います。

通告6 質問者：元井 直志 議員

【質問事項】

1. 第2期瀬戸内町子ども子育て支援事業計画とは？

【質問の要旨】

- (1) 計画の概要について
- (2) 少子化の対応について
- (3) 町の教育力向上について

【質問事項】

2. 郷土館の充実について

【質問の要旨】

- (1) 学芸員の配置について
- (2) 学芸員の役割について
- (3) 郷土館の拡張について

【質問事項】

3. 公園の整備について

【質問の要旨】

- (1) これからの公園整備計画について
- (2) 学校の公園化について
- (3) 地域公園の整備について

【質問事項】

4. .全職員を行政相談員とすることについて

【質問の要旨】

- (1) 町の全職員を行政相談員とすることは可能か？

【質問事項】

5. 阿木名～勝浦間のトンネル化について

【質問の要旨】

- (1) これまでの町が把握している経緯はどうか
- (2) これからの方策について

通告7 質問者：澤 佳男 議員

【質問事項】

1. いのしし被害について

【質問の要旨】

町内の大島側，加計呂麻島，請島，与路島それぞれの，いのしし被害の現状を具体的に説明していただきたい。

【質問事項】

2. 郷土教育について

【質問の要旨】

本町の小・中学校においては，どのような郷土教育が行われているのか，その内容を説明していただきたい。

【質問事項】

3. 自衛隊基地について

【質問の要旨】

- (1) 陸上自衛隊の瀬戸内分屯地が開設されて，1年を経過するが，瀬戸内分屯地の施設・設備の現状を説明していただきたい。
- (2) この分屯地の施設・設備の今後の整備計画は？

【質問事項】

4. 「フェリーかけろま」について

【質問の要旨】

- (1) 「フェリーかけろま」の平成25年度，26年度，27年度，28年度，29年度，30年度，令和元年度のそれぞれの欠航便数，就航率を示していただきたい。
- (2) 現在の「フェリーかけろま」は，町民にたいへんな不便と不安を与えているが，どこに問題があるのか。

【質問事項】

5. 廃止路線代替バスについて

【質問の要旨】

昨年の9月議会以来，わたしは平成30年3月から加計呂麻バスが実施している不定期運行と，追加されたデマンド運行の理不尽さを指摘してきたが，この問題について町はどのように対処したのか。

通告 8 質問者：向野 忍 議員

【質問事項】

1. 新型コロナウイルス対策について

【質問の要旨】

- (1) 緊急事態宣言は解除されたが新型コロナウイルスが消えたわけではありませんこれまでのコロナウイルス感染防止対策を検証し、「第2波」を見据えた対策が重要であると思うが、本町の感染防止に関する危機管理体制の構築はどうであるか伺います。
- (2) 医療機関、救急搬送機関等へのマスク、消毒液、防護服等の調達、確保、備蓄は充分であるか伺います。
- (3) 大島本島5市町村と連携した水際対策及び加計呂麻、請、与路島への水際対策の効果と課題及び解決策について伺います。
- (4) 他市町村に先駆けた本町独自の緊急支援金給付により商工業者は大変助かっており町の早急な対応に感謝しているところである。今後更なる地域経済の立て直しのため地方創生臨時交付金等を活用した支援対策について伺います。
- (5) 経済活動の再開、回復に向けた商工会、観光協会、漁協、JA、その他民間各種団体との協議会等の設立について見解を伺います。

【質問事項】

2. 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた畜産業の生産基盤の立て直しと持続化対策について

【質問の要旨】

コロナウイルス感染拡大の影響を受けインバウンド需要や外食産業での和牛消費が冷え込み、5月の大島地区子牛セリ市結果は、6市場平均価格51万3,006円（対3月比11万5,548円安、昨年5月比20万5,367円安）となり子牛価格の下落が止まらない状況にある。需要が戻るにはまだまだ時間がかかる予想であり生産農家にとっては死活問題である。支援策等は考えられないか伺います。

- (1) 肉用牛子牛生産者補給金制度について伺います。
- (2) 生産基盤拡大加速化事業（繁殖雌牛増頭）について伺います。
- (3) 町独自の支援策等について伺います。

【質問事項】

3. 災害時のコロナウイルス対策について

【質問の要旨】

梅雨や今後の台風到来等に備え、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえた避難方法や避難所運営等について伺います。

【質問事項】

4. 蘇刈集落における潮干狩シーズンの混乱状況について

【質問の要旨】

蘇刈集落は、近年天然モズクの産地として有名になり、潮干狩シーズンになると町内外から多数の人々が車で押し寄せ、ゴミの放置や迷惑駐車、水道の無断使用等のマナー違反で住民の生活が圧迫されている。集落では、立て看板、集落内放送や集落役員の直接声掛け等の対策をしているが収拾のつかない状況である。何らかの対策等はとれないか伺います。